

聖書

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
宗教	聖書	1	高校1年 A進学 S選抜	『聖書（新共同訳）』日本聖書協会 『キリスト教入門』キリスト教学校教育同盟編、創元社	『聖書資料集 キリスト教との出会い』富田正樹、日本キリスト教団出版局

学習目標	聖書・礼拝・祈り・教会についての基礎知識を習得し、イエス・キリストの生涯について学ぶ。また、一般的なキリスト教会の祭儀やキリスト教行事について学ぶ。
学習の進め方	授業内容をしっかり把握することが求められるので、聖書や副教材にはできるだけ目を通すこと。レポートやノートの提出を重視する。
評価対象・方法	授業の取り組み、定期テスト、提出物、レポートから総合的に判断する。
受講に向けての心構えと準備	聖書科の目的は宗教を押し付けることではなく、横須賀学院の建学の精神であるキリスト教精神の源泉であるキリスト教の歴史や聖書を学ぶことにある。いろいろな疑問やさまざまな視点から「問い」を持ちつつ、キリスト教精神の意義を正しく知り学んで戴きたい。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	聖書 礼拝 祈り	<ul style="list-style-type: none"> ・旧新約聖書の構成及び主題（契約）について、教会の歴史を辿りながら基本的な意味を理解する。 ・毎日行われる礼拝はキリスト教学校としての横須賀学院が大切にしているものである。その礼拝の内容や意味について成り立ちや意味について学ぶ。 ・祈りについての基本的知識を理解し、三年間、毎日の礼拝で祈る「主の祈り」の内容を理解し、全文を憶える。 	キリスト教教育週間(6月)には、キリスト教会の礼拝出席を勧めている。
	建学の精神	横須賀学院の創立と、建学の精神について学ぶ。また、レポートを課し評価を中間考査における評価とする。レポートのテーマについては、それまでの授業進度に合わせて別途提示する。	横須賀学院の高校生として、誇りと感謝をもって生活をおくることの出来るようにその根本を理解する。
	期末試験		
二学期	教会	キリスト教会の成立と、キリスト教の一年の暦を学び、それぞれの暦や祝日の意味などを、本学における諸行事と関連させて理解を深める。	
	イエス・キリスト	イエス・キリストの誕生とその背景について、特にクリスマスとの関連を中心に理解する。また、イエス・キリストの生涯について学ぶ。尚、夏休み同様に冬期のレポートを課し、中間考査の成績とする。レポートのテーマについては、別途提示する。	
	期末試験		
三学期	イエス・キリスト	イエス・キリストが十字架にかけられ、復活された出来事と、教えについて理解する。受難節と復活節の暦について理解を深めると共に、一年間の学びのしめくくりをする。	
	学年末試験		